

令和 3 年度決算に係る
定期監査資料

令和 4 年 5 月

鳥取県男女共同参画センター

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	現金の取扱状況	10
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
7	財産に関する調べ	10
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
8	財産の貸付及び使用許可調べ	10
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
9	借受不動産明細調べ	10
10	職員駐車場の管理状況調べ	10
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
11	寄附物件の受納状況調べ	10
12	備品の処分状況調べ	10
13	普及啓発・人材育成事業等の概要	11
14	情報収集・提供事業の概要	13
15	相談事業等の概要	14
16	活動・交流の支援の概要	15
17	男女共同参画推進員の状況	15
○	意見、要望等	15

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
倉吉未来中心保守点検業務等委託費用負担金について、支出負担行為の事務手続が遅延していた。	<p>年度当初の支出負担行為作成時に除雪委託料（予算額）を含めた額で起案した。また年間の業務計画一覧表に3月中旬に請求額を確認するという項目を追加し、職員全員が認識し担当者が変わっても確実に実行できるようにした。</p> <p>令和3年度は、3月中旬に請求者に請求金額の確認をしたところ、年度当初の見込額を上回っていたため、令和4年3月13日に増額の負担行為を行った。</p>

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 職員の定員、現員調べ

（令和4年4月1日現在）

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		計			備 考
	当該年度	3.4.1現在	当該年度	3.4.1現在	当該年度	3.4.1現在	当 年	該 年度	3.4.1現在	
定 員	4	4					4	4	4	所長1、次長1 課長補佐1、係長1
現 員	4	4					4	4	4	
過不足(Δ)	0	0					0	0	0	
臨 時 職 員	0	0					0	0	0	
会計年度 任用職員	9	9					9	9	9	男女共同参画推進 コーディネーター 1 情報アドバイザー 1 相談員 6 事務員 1

4 役付職員の調べ

（令和4年5月1日現在）

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
所長	権田 正直	2	2	
次長	涌嶋 美恵	4	2	
課長補佐	澤田 祐一		2	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
家事シェアセミナー	357	178		179
将来ビジョン	5 (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
女性の活躍を応援し、女性だけでなく男性にとっても暮らしやすい豊かで活力のある男女共同参画社会を実現するため、共に助け合える夫婦(パートナー)になる一歩を踏み出すことを目指した「家事シェア」についてセミナーを開催した。				
(イ) 事業の実施状況				
よりん彩の直営講座として5講座を計画し、このうち4講座を実施した。				
	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	6月26日(土) →延期 11月21日(日)13:30~15:30 倉吉交流プラザ視聴覚ホール(倉吉市)	私にとっての家族と仕事 ~私はこうして家庭と仕事を両立させました~ *ハイブリッド方式での実施 (会場+後日動画配信)	佐々木常夫さん (佐々木常夫マネージメントリサーチ代表)	会場 40人 動画 47人 合計87人
2 ※ 中 止	8月21日(土)13:00~15:00 鳥取市民交流センター多目的室1(鳥取市)	家事は家族をつなぐもの!「目からウロコのハッピー家事シェアのコツ」	吉井 和美さん (ライオン株式会社リビングケアマイスター) 杉山 錠士(NPO 法人ファザーリングジャパン会員)	-
3	1月22日(日) 13:30~15:30 倉吉未来中心セミナールーム7(倉吉市) ※場所は以下同様	「家族みんなが HAPPY になるための整理整頓家事時短のススメ」 ~家族も私も楽になる~ 家事シェアが進む収納 編 *オンライン開催	柴田 真由美 さん (時短家事コーディネーター 育休後アドバイザー)	16人
4	1月29日(土) 13:30~15:30	~帰宅後の家事を楽にしよう~ 一人で頑張らない夕飯づくり編 *オンライン開催		12人
5	2月5日(土) 13:30~15:30	掃除の家事シェアは見える化が大事編 *オンライン開催		15人

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・鳥取市と共催を企画し、鳥取市のラジオでの告知を活用するなどして市町村との連携協力を行った。(※開催中止)
- ・若い世代の方をはじめ、広くセミナーについての知っていただけるよう中部地区情報誌「くらら」にセミナーについて掲載することで、男女共同参画センターの事業内容やセミナーへの認知度アップを図った。
- ・男生の参加を増やすため、ワークライフバランスをテーマとした著名な講師を選出した。

ウ 成果及び効果

- ・セミナー1については、テーマに対する参加者の関心は高く、特に男性の参加申し込みが多かった。また、コロナ禍において在宅ワークをはじめ、働く人が家庭で過ごす時間が増える状況下において、仕事と家庭のワークライフバランスに関する内容は参加者がもつ問題意識や興味に沿ったものであった。
また、後日とっとり動画チャンネルを利用し限定で動画配信を行った。
- ・セミナー2については鳥取市と共催でチラシ作成、打合せと開催準備を進めていたにもかかわらずコロナ感染状況を踏まえて中止となったものの、連携や協力することで集客、広報活動などにおいて相乗効果を実感できた。
- ・セミナー3・4・5は、講師に時短家事コーディネーターで4度の育児休暇をとりながら会社員として勤務されている柴田真由美さんを招き、それぞれの回で①収納、②調理、③掃除に焦点をあてた内容とした。効率よく家事シェアを進めるうえでの言葉かけの方法や工夫を便利なグッズなどを示すなどして分かりやすく講演いただいた。

エ 課題

- ・セミナー1のように男性を引き込むような企画・セミナーの内容についての立案が難しい。情報収集などに力を入れ、広報の仕方を工夫した上で次年度新たなセミナーを企画する必要がある。
- ・セミナー3～4について録画を行いリクエストがあれば配信も考えたが、参加者の匿名性についての確認や音声トラブルが一部あり配信できなかった。
- ・後日の動画配信開催は参加者の都合に合わせて実施できるためニーズがあるが、講師の許可や内容についての確認、動画編集スキルなど難しい面もある。

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
素敵な関係をつくるコミュニケーション講座	137	68		69
将来ビジョン	5 (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
<p>固定的役割分担意識を背景とした課題の解決に向け、家庭をはじめとする様々な人間関係におけるコミュニケーションの大切さや課題解決の鍵を学ぶ。</p>				
(イ) 事業の実施状況				
<p>よりん采の直営講座として2講座を実施した。</p>				
	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	7月17日(土) 13:00~15:00 倉吉未来中心セミナールーム1(倉吉市)	「おがっちのコミュニケーション本舗！」 *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン)	小片悦子さん (フリーアナウンサー・エッセイスト)	会場 18人 オンライン11人 合計29人
2	2月26日(土) 13:30~15:30 倉吉未来中心セミナールーム(倉吉市)	「人間関係の悩みと折り合いをつけるための話」~人間関係の悩みから解き放たれるために今日から早速できる簡単な営みとは~ *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン)	竹田 伸也さん (鳥取大学医学部臨床心理学講座教授)	会場 7人 オンライン24人 合計31人
イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響がある状況において、会場開催だけでなくオンラインもあわせてハイブリッド方式での開催を試みた ・より多くの方に参加していただけるよう、ラジオパーソナリティーとして活躍されている方を選定したり、コミュニケーションの基本について簡単に実践できるわかりやすい内容とした。 				
ウ 成果及び効果				
<ul style="list-style-type: none"> ・講座1は、「おがっちのレトロ本舗」ラジオパーソナリティーのおがっちこと小片悦子さんを講師に招き、人間関係づくりやコミュニケーションをするうえでポイントとなる表情(笑顔)や発声の仕方についてのほか、その影響と受ける印象などを詳しく学べる内容であった。また、講師自身が1000回を超える放送回数の中でネガティブなコメントを受けたときにどのように気持ちを切り替え、対処したかなど、経験をもとにした内容は大変わかりやすく参考になった。 				

・講座2は、コミュニケーションや人間関係での悩みを抱える方だけでなく、だれもが体験するコミュニケーション上でのストレスや対処の仕方、発想の切り替え方法など簡単に取り入れやすく役立つものであった。参加者からは「オンラインのみでなく、会場での受講ができてよかった。」「参加できないと思っていましたが、後半聞くことができました。オンラインもありありがたかったです。」「いろいろな人と話す時に直接役立つことが多くあると感じました。」と講座内容が今後役立つものであったことが感想やアンケート結果からもうかがえた。（「参加された内容が役立つと思いますか。」で「役立つ」の回答100%）

エ 課題

- ・より多くの方に参加していただき人数を増やすには、内容の検討はもちろんではあるが、オンライン実施や動画配信などを積極的実施していく必要がある。（講師の先生によっては動画配信がNGの場合もある。）
- ・講座1では初めてのオンライン開催で主催者も手探りであったため、音声や資料提示がうまくできない場面もあった。また、受講者もオンラインでの参加に不安があったり、デバイスの操作が不慣れであったりするため丁寧なサポートが必要である。
- ・社会状況の変化に伴って人々が抱えている課題を察知したり、タイムリーなテーマを取り上げたりしながらセミナーを企画できるようア情報収集していくことが重要。
- ・昨年度からの課題として講演会への男性参加率が低いという点があったが、引き続き男性を引き込むような講座の内容や実施方法の工夫、広報の仕方を考えていく必要がある。

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
男女共同参画推進人材育成事業 男女共同参画セミナー	223			223
将来ビジョン	5 (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
固定的役割分担意識を背景とした課題の解決に向け、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)にとらわれることなく男女共同参画への理解を深め意識を育てていくことを目的とする。				
(イ) 事業の実施状況				
よりん彩の直営講座として1講座を実施した。				
	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	9月18日(土) 13:30~15:30 倉吉未来中心 セミナールーム3 (倉吉市)	「今だから聞きたいジェンダーの話」～だれもが共同参画できる社会をつくるために～ *オンライン開催+後日動画配信	山田昌弘さん (中央大学教授)	55人
イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
・新型コロナウイルス感染症の状況によって中止とならないようにオンラインを想定して準備をすすめたり、多くの人が参加しやすいようとっとり動画チャンネルを活用して後日動画配信をしたりするなど開催方法の工夫に努めた。				
ウ 成果及び効果				
・女性の働き方と日本の現状や社会についての動向など、統計をもとにわかりやすく解説していただいた。 ・参加者の感想には「日頃、私自身がなんとなく感じている理不尽なことを明解に説明していただき、気持ちスッキリしました。今すぐに何かが変わるわけではないこともわかっているので、まず、自分と家族の意識改革から始めてみようと思いました。」のほか「今回の学びは、実際に民間企業の再起に還元したいと考えている。女性の活躍とはなにか、それがいかに社会のためになることか、中間管理職の魅力増強することで男性女性共に暮らしやすい環境への変換、結婚、出産、育児への好転、経済発展へつながることを実社会に反映したい。」と積極的なコメントもあるなど、参加者の問題意識と合致した内容であったと思われる。				
エ 課題				
・業者のサポートを得てのオンライン実施であったが音声(音量と入退出の音)について意見要望が多く寄せられた。よりよいオンライン環境開催への工夫と改善をしていかなければならない。 ・参加者の平均年齢が高く、広報活動の工夫や発信の方法の工夫など、若者への啓発が課題である。				

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
相談スキルアップ講座	128	64		64
将来ビジョン	5 (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

多様化する相談や女性特有の困難・課題への相談に適切に対応していくためには、相談スキルの向上と併せて様々な視点や考え方を学び続ける必要がある。相談業務・支援業務に関わる相談員、担当者等に対して、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための講座を実施する。

(イ) 事業の実施状況

令和3年度は、「自分らしさ」をテーマにした講座を2講座開催した。(中部会場については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ中止)

地区	開催日 会場	テーマ及び講師	参加者
西部	7/15 (木) 13:30~16:00 米子コンベンションセンター (米子市)	ジェンダー視点での相談対応 〔講師〕長谷川理恵 さん (Being Prem)	21人
中部 ※中止	9/16 (木) 13:30~15:30 倉吉未来中心 (倉吉市)	自分の中の思い込み (アンコンシャス・バイアス) に気づく 〔講師〕栗本 敦子さん (Facilitator's LABO<えふらぼ>)	—
東部	10/21 (木) 13:30~16:00 とりぎん文化会館 (鳥取市)	支援者が元気になる事例検討 〔講師〕長谷川理恵 さん (Being Prem)	21人

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・相談者の様々な視点や考え方を理解し、多様な相談者のニーズに沿った適切な相談対応に繋げるための講座を開催した。

ウ 成果及び効果

- ・相談等に役立つ今日的で実践的な内容の講座を実施することができた。
- ・参加者から、「ジェンダーの視点を持って話を聴く大切さを学んだ」「今後の相談対応や自身の生活に活かしていきたい」「実践的な講座で、今後の仕事に役立つと思う」等の感想が出るなど、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための有意義な講座となった。

エ 課題

- ・今後も社会情勢等を踏まえながら、現場のニーズに合致した内容の講座を実施する必要がある。

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
男女共同参画セミナー企画提案事業	880			880
将来ビジョン	5 (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図るため、鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画を踏まえながら、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託実施する。

(イ) 事業の実施状況

委託講座(公募)は、区分を「基礎編(男女共同参画の理解者の裾野を広げるため普及啓発を図る講座)及び「ステップアップ編(男女共同参画を推進する人材育成を図る講座)」に分けて実施した。

<委託講座(公募)>

開催時期 会場	テーマ	主催者	参加者
10/9(土) 11:00~13:30 11/13(土) 11:00~13:00 八頭町男女共同参画センター(八頭町)	【区分:基礎編】 「つなぐ力~若手起業家からみる、これからの地域社会の在り方~」~鳥取県男女共同参画の地域社会にむけて~ 〔講師〕余吾由太さん(株式会社ランブリッジ) 福井麻里子さん(Aalto International Japan)	一般社団法人SENRO	31人
11/14(日) 13:00~17:00 倉吉未来中心(倉吉市)	【区分:ステップアップ編】 日本女性会議2022in鳥取くらしイベント 日本女性会議をSDGsで考えてみよう~「気づく」ことで社会が変わる~ 〔講師〕米谷正児さん(リコージャパン株式会社)	日本女性会議2022in鳥取くらし実行委員会	148人
2/8(火) 13:00~15:00 オンライン開催	【区分:ステップアップ編】 “自分らしくいきいき働く”キャリアプランニングセミナー 〔講師〕池上由美さん(ユミ・プロデュース)	Joy Grow	34人

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

新型コロナウイルス感染症の影響がある状況において、会場開催だけでなくオンラインもあわせたハイブリッド方式での開催を試みた。

ウ 成果及び効果

- ・男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図ることを目的とした様々なテーマの講座を実施することができた。
- ・委託講座の参加者から、SDGs(持続可能な開発目標)やジェンダー平等への認識が深まった等の感想が出るなど、男女共同参画の理解促進や人材育成につながる講座となった。その一方で、コロナ禍の影響により直営講座が中止となった。

エ 課題

男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図るため、より効果的かつ実効性のある取組が求められる。

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
「性に関する学び」普及啓発事業	406			406
将来ビジョン	5(2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会			
令和新时代創生戦略	5 ジェンダー平等を実現しよう			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

男性や関心のなかった層を含め広く女性の「こころ」と「からだ」への理解を促進するため、鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画を踏まえながら、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する県民の団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託実施する。

(イ) 事業の実施状況

先駆的な企画を提案した団体に事業委託し、性教育ユーチューバーとして活躍されている助産師を講師として「性」に関する家庭内での大人と子どもの関わり、心構えに係る講演を実施した。

開催日 会場	テーマ	主催者	参加者
3月5日(土) 13:00～15:30 倉吉未来中心 小ホール (倉吉市)	聞いてみよう「性」のこと [講師]シオリーヌさん (助産師・性教育ユーチューバー)	e・らぼ	91人

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

新型コロナウイルス感染症の影響がある状況において、会場開催だけでなくオンラインもあわせたハイブリッド方式での開催を試みた。

ウ 成果及び効果

「性の権利」への理解が深められたとの参加者の評価を受けた。また、家庭内での子どもへの「性」の伝達や「性」に関する大人と子どもの関わりなど、家庭内での身近な課題についても理解が深められた。

エ 課題

業者のサポートを得てのオンライン実施であったが、トークセッションで登壇者の表情や反応が見られなかったこと、会場開催であればもっと内容も充実したのではないかとのご意見もあり、オンライン開催での工夫や改善について検討が必要と思われた。

6 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

(令和4年3月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
雑入	56,275	22	印刷機利用料
合計	56,275	22	

(2) つり銭の状況

(令和4年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	4,975

7 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の受払状況 (有) ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
6 枚	0 枚	1 枚 1,450	5 枚

8 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

9 借受不動産明細調べ 該当なし

10 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

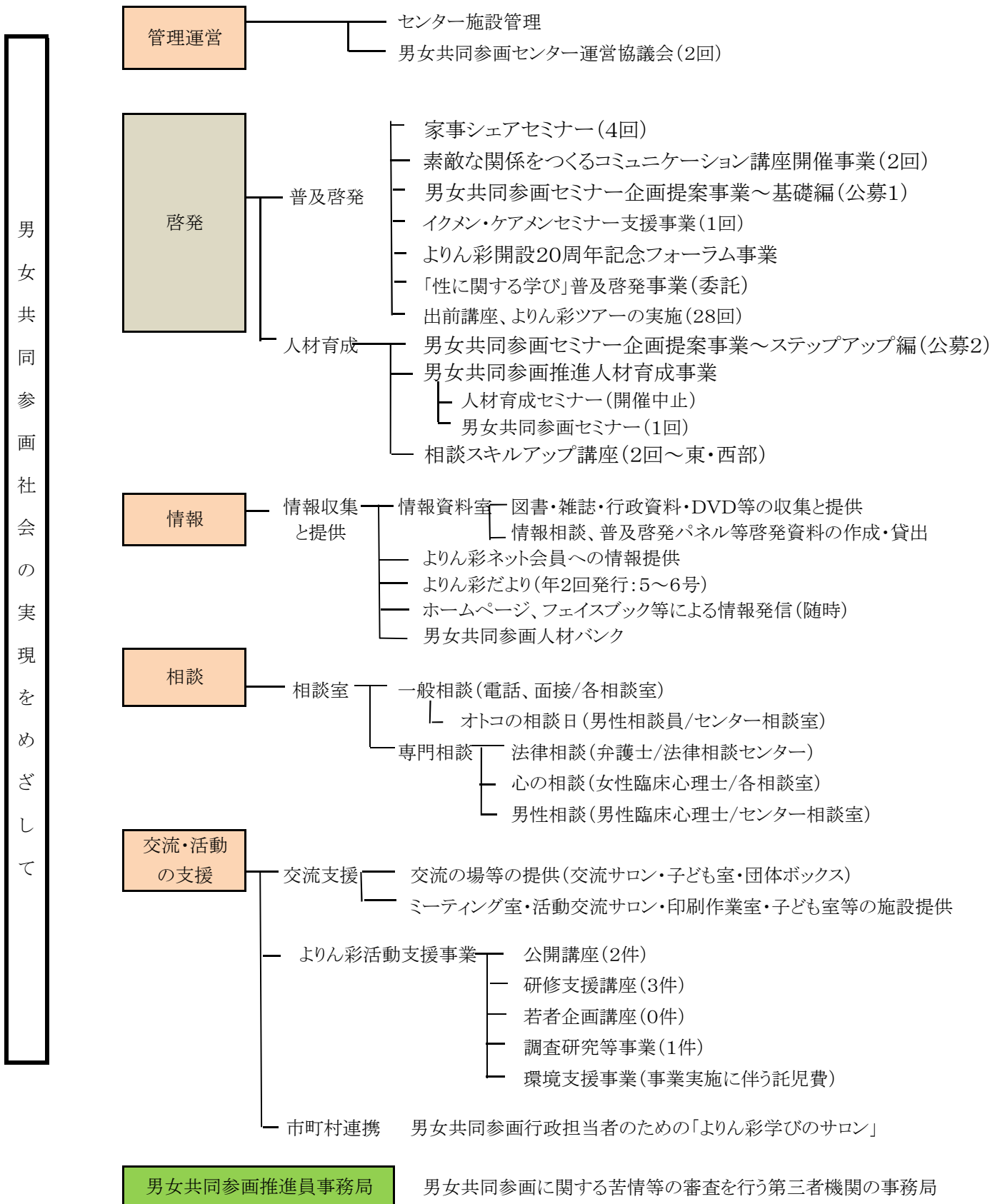
11 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

12 備品の処分状況調べ 該当なし

13 普及啓発・人材育成事業等の概要

(1) 事業実施概要

令和3年度よりん彩事業体系図



(2) 講座・セミナー等の開催状況

令和4年3月31日現在

区 分	開 催 回 数				参 加 人 数				主なセミナー・講座名
	令和3年度 3月末現在 (回)	平成2年度 3月末現在 (回)	増減数 (回)	増減率 (%)	令和3年度 3月末現在 (人)	平成2年度 3月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	
普及啓発 関 係	10	8	2	25.0	872	640	232	36.3	よりん彩開設20周年記念フォーラム 550人 コミュニケーション講座(2回) 60人 家事シェアセミナー(4回) 130人 イクメン・ケアメンセミナー(1回) 10人 男女共同参画セミナー企画提案事業 ～基礎編～(1回) 31人 「性に関する学び」普及啓発事業 91人
人材育成 関 係	5	5	0	0	279	257	22	8.6	相談スキルアップ講座(2回) 42人 男女共同参画セミナー(1回) 55人 男女共同参画セミナー企画提案事業 ～ステップアップ編～(2回) 182人
活動支援 業 関係	34	12	22	183.3	1,356	716	640	89.4	
公開講座	2	3	-1	-33.3	166	147	19	12.9	
研修支援 講座	3	3	0	0	328	54	274	507.4	
若者企画 講座	0	0	0	0	0	0	0	0	
調査研究 等事業	1	0	1	100	-	-	-	-	
出前講座	28	6	22	366.7	862	515	347	67.4	
合 計	47	25	22	88.0	2,507	1,613	894	55.4	

(3) 施設利用者数

令和4年3月31日現在

区 分	利 用 日 数				利 用 人 数			
	令和3年度 3月末現在 (日)	令和2年度 3月末現在 (日)	増減数 (日)	増減率 (%)	令和3年度 3月末現在 (人)	令和2年度 3月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)
交 流 サ ロ ン	306	(292)	14	4.8	10,897	(11,152)	-255	-2.3
印 刷 作 業 室	64	(50)	14	28.0	193	(140)	53	37.9
ミーティング室	63	(63)	0	0	320	(339)	-19	-5.6
子 供 室	244	(220)	24	10.9	1,980	(1,817)	163	9.0
相 談 室	48	(74)	-26	-35.1	80	(116)	-36	-31.0
計	725	(699)	26	3.7	13,470	(13,564)	-94	-0.7

※()は、前年度の3月31日現在

14 情報収集・提供事業の概要

(1)事業実施概要

男女共同参画社会の形成に関する情報を幅広く収集、提供している。

- ア 情報資料室:①図書、DVD、ビデオ、行政資料、雑誌等の閲覧、貸出 ②図書の企画展示 ③情報相談
- イ 男女共同参画人材バンク
- ウ よりん彩だよりの発行(年間2回)
- エ 啓発用パネルの貸出(随時)

(2)情報収集等の状況

令和4年 3月31日 現在

区 分		令和3年度 3月末現在	平成2年度 3月末現在	増減数	増減率 (%)
図 書 〔一般・行政 郷土・児童〕	資 料 数	14,032	13,793	239	1.7
	貸 出 数	2,440	1,970	470	23.8
雑 誌	資 料 数	2,330	2,246	84	3.7
	貸 出 数	209	295	-86	-29.2
映像資料	資 料 数	507	501	6	1.2
	貸 出 数	73	59	14	23.7
合 計	資 料 数	16,869	16,540	329	2.0
	貸 出 数	2,722	2,324	398	17.1
利用登録者数(人)		3,385	3,316	69	2.1
企画展示の開催回数(回)		12	11	1	9.1
情報相談の件数		66	38	28	73.7
男女共同参画人材バンク 登録者数(人)		<<2>> 92	<<3>> 91	1	1.10

<< >>は当該年度の新規登録者数で内数

15 相談事業等の概要

(1)事業実施概要

(2)相談員の配置状況

(3)相談件数

令和4年3月31日現在

区分	令和3年度(3月末現在)					令和2年度(3月末現在)					比較(計)	
	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	増減数 (件)	増減率 (%)
一般相談	1,087	538	302		1,927	(1,167)	(420)	(305)	()	(1,892)	-28	-1.4
専門相談	83	23	23		129	(76)	(15)	(7)	()	(98)	20	18.3
合計	1,170	561	325		2,056	(1,243)	(435)	(312)	()	(1,990)	-8	-0.4
DV関係 (再掲)	11	4	3		18	(8)	(7)	(1)	()	(16)		
一般 相談	10	4	3		17	(8)	(7)	(1)	()	(16)	11	157.1
専門 相談	1				1	()	()	()	()	(0)	10	142.9
										0	1	100.0

※一般相談 …… 家族・人間関係等

専門相談 …… 法律・心理・男性等

DV関係 …… 一般相談及び専門相談の再掲(内書き)

()は、前年度の3月31日現在

16 活動・交流の支援の概要

(1) 事業実施概要

各種事業の情報や活動促進につながる情報を提供している。

(2) よりん彩ネット利用者数

令和4年3月31日 現在

区 分	令和3年度(3月末現在)				平成2年度(3月末現在)				増 減			
	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)
個人	27	38	34	99	27	38	34	99	0	0	0	0
団体	38	65	20	123	38	65	20	123	0	0	0	0
計	65	103	54	222	64	103	54	222	0	0	0	0

17 男女共同参画推進員の状況

(1) 設置状況

氏 名	職 業	住 所 (市 町 村)
江 原 剛	会社社長	倉吉市
北 野 彬 子	弁護士	鳥取市
谷 本 恵 美	個人事業主	米子市
中 尾 和 則	団体職員	鳥取市

(2) 活動状況

① 申出処理件数(令和4年3月31日現在)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処 理 件 数	前年度繰越	0	0	0	1	0
	新規申出	0	0	1	0	0
	合計	0	0	1	1	0
	次年度への繰越	0	0	1	0	0
審 査 結 果	審査中	0	0	1	0	0
	勸告	0	0	0	0	0
	意見公表(助言)	0	0	0	1	0
	棄却	0	0	0	0	0
	却下	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	1	0
審査中	0	0	1	0	0	

② 申出処理状況(令和4年3月31日現在) 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし